

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2015
October

No. 163

10



JA全農ぐんま

私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組めます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。



事業のうごき 10

営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜の生産支援
- JA-TAC活動及び担当者の育成支援
- 担い手対策のための取り組み
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく生玉集荷・販売推進
(取扱期間 10月20日～12月15日)
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- 群馬県産トマトジュースの推進
- きのこ種菌・菌床ブロック予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計県統一規格露地なす販売 (11月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 雪害施設工程確認と進捗管理
- 雪害施設被害復旧業務全般
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ノンステーブル段ボール)の推進
- ハウス用更新資材戸別推進(農ビ・農ポリ等)
- 種馬鈴薯予約推進取りまとめ
- コンニャク用マルチ予約とりまとめ

生産資材部

- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
10月16日(金)～19日(月)
秋の収穫感謝フェア
10月7日・14日・21日・28日(水)
水曜お米特売日
10月24日(土) 午前市
10月31日(土)・11月1日(日) 植木まつり
☆愛菜館
10月8日(木)・18日(日)・28日(水)
8の日お米特売
10月7日・14日・21日・28日(水)
水曜お米特売日
○造園工事推進

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- 麦作除草剤推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 全農ペット茶推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- エコープ銘茶年末キャンペーン
(10月1日～11月30日)

葬祭総合課

- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

ガス課

- ガス器具キャンペーン
- ふれあい訪問活動推進
- 第2回クミアイガス器具特別推進

県本部運営委員会

中央会・各連合会臨時総会ならびに事業報告会等において、群馬県本部運営委員会委員が選任されましたので、ご紹介いたします。



会 長
大 澤 憲 一
J A 前橋市
会長理事



副 会 長
大 澤 孝 志
J A ったみどり
代表理事組合長



浦部 正義
J A たのふじ
代表理事理事長



唐澤 透
J A あがつま
代表理事理事長



亀井 勝男
J A 北群渋川
代表理事組合長



松本 義正
J A 婦恋村
代表理事組合長



小池 清
J A 邑楽館林
代表理事組合長



鷺坂 秀幸
J A 甘楽富岡
代表理事組合長



小倉 正秀
J A 佐波伊勢崎
代表理事組合長



田口 豊
J A たかさき
代表理事組合長



須藤 幸男
J A 碓氷安中
代表理事組合長



関田 寛
J A はぐくみ
代表理事理事長



角田 俊壽
J A 赤城たちばな
代表理事組合長



前原 節雄
J A 前橋市
代表理事組合長



小林 一太
J A 利根沼田
代表理事組合長



茂木 武治
J A 太田市
代表理事組合長



JA-SS 夏のキャンペーン抽選会
(JAビル)



平成27年度毒物劇物取扱者試験準備講習会
(9.2・3 JAビル)

■豪華賞品当選者が決定

石油課は、日頃からJA-SSをご利用くださっているお客様に感謝の気持ちを込めて、6～8月の3ヶ月間、毎月プレゼントが当たる「夏のキャンペーン」を実施しました。賞品は、6月が四季のめん詰合せ・7月がノンフライヤープラス・8月がBOXティッシュとなっており、応募総数39,328枚の中から、合計で1600名の当選者を決定しました。なお、応募していただいた方の中から抽選で、10組20名様に金沢旅行宿泊券が当たるWチャンスも実施され、須藤本部長、萩原副本部長等関係者により抽選会が行われました。

■本試験合格に向けて

9月2日(水)・3日(木)の2日間、肥料農薬課は毒物劇物取扱者試験へ向けた準備講習会を開催し、県内JAから約90名の受験予定者が参加しました。毒物劇物にあたる農薬を取り扱う事業所では、当資格を保持する取扱責任者による適正な管理が義務付けられています。講習会では、基礎化学や性質及び貯蔵・その他取扱方法や法規について講義と過去問題演習が行われ、受講者は10月4日(日)に行われる本試験へ向けて、熱心に取り組んでいました。



平成27年度群馬県こんにゃく現地研究大会
(9.9 東吾妻町内)



空の日フェスタ
(9.12 群馬ヘリポート)

■「こんにゃく」群馬から世界へ発信

9月9日(水)、こんにゃく主産地における生産・流通上の問題点、生産振興等について検討し、今後の栽培技術の向上と経営改善を図ることを目的とした「平成27年度群馬県こんにゃく現地研究大会」が開催され、県内外の生産者と関係者等約600名が一堂に会しました。当日は、農業ジャーナリストの青山氏による「韓国農業の現在を語る―米韓FTAがもたらしたもの―」と題した講演会や、ミラノ国際博覧会でのこんにゃくのトップセールスについての説明、吾妻地区4か所での圃場視察が行われました。

■地域のイベントを応援

9月12日(土)、㈱日本航空コンサルタンツと大成サービス(株)共催の「空の日フェスタ」が群馬ヘリポートにおいて開催され、当県本部も「ぐんま県産米販売促進対策協議会」から「鶴の舞2kg×10袋、500g×100袋」を無償提供しました。「空の日フェスタ」は、県民に航空への理解と親しみを深めてもらうこと等を目的に7年前より毎年開催されており、今年もヘリコプター展示や体験搭乗など様々なイベントが行われました。提供した鶴の舞は来場者を対象とした抽選会の景品として使われ、当選した家族連れなどに大変喜ばれました。



平成27年度全農ぐんま葬儀クレーム対応講習会
(9.25 JAセレモニーホールいせさき)



JA 邑楽館林米麦低温農業倉庫竣工式
(9.30 米麦低温農業倉庫)

■ クレームの対応方法を学ぶ

9月25日(金)、葬祭総合課はJAセレモニーホールいせさきにおいて「平成27年度JA全農ぐんま葬儀クレーム対応講習会」を開催しました。講習会では、株式会社マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、葬儀クレームの概要とクレームへの基本的な対応方法や解決に向けた業務の進め方等について、実例の紹介を交えた講義が行われました。また、実際の場面を想定したロールプレイングも行われ、参加者はクレーム対応を実演した後、今後の日常業務に活かせるよう、講師の講評を真剣に聞いていました。

■ 新たな低温農業倉庫が完成

9月30日(水)、JA 邑楽館林東部カントリーエレーベーター敷地内において「JA 邑楽館林米麦低温農業倉庫竣工式」が執り行われました。小池組合長は、「安定した販売事業を維持していく上で重要な役割を果たす施設が完成した。当倉庫の利用により、更なる生産振興と事業強化に努めたい。」と挨拶し、竣工を祝いました。また、設計及び施工代行を務めた当県本部に対して、感謝状の贈呈も行われました。今後新倉庫による米の低温保管により、長期にわたる品質管理が可能となります。

群馬県本部が連覇を達成! 全農関東甲信地区役職員親睦野球大会

～ 9.26・27 前橋市桃の木川グランド ～

9月26日(土)・27日(日)の2日間、「平成27年度全農関東甲信地区役職員親睦野球大会」が昨年度大会優勝県である当県を会場として開催されました。今大会は、関東・東北豪雨による被災地域への復旧支援のため、茨城・栃木の両県本部が参加辞退となり、埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・長野・本所・群馬の8チームが出場しました。

各チームとも日頃の練習の成果を存分に発揮し、見応えのあるチームプレーを繰り広げていました。2日間の熱戦の末、抜群の打撃力を発揮した群馬県本部が見事優勝を飾りました。野球部は、11月20日(金)・21日(土)に開催される全国大会へ出場します。関東甲信地区の代表として全国大会でも大いに活躍が期待されます。



▲ 開会式での大澤会長による挨拶



▲ 熱戦の様子



▲ 優勝した群馬県本部野球部

組合員の皆様へ

選べる カタログギフト プレゼント!!

何かと忙しくなるこの時期、ちょっと贅沢なお茶であなたの大切な人へ、おもてなししてみませんか?

エコープ銘茶 年末 キャンペーン

応募期間
平成27年 10/1(木)～11/30(月) まで

申込み方法 裏面の申込書にご記入いただきJA窓口までお持ちください。

対象商品 白羽・松葉・玉翠 それぞれ500g(167g×3)
宝玉・白葉・夕鶴 それぞれ1kg(167g×6)

期間中ご希望の方は、特製化粧箱に入れてお届けします。

対象商品をご購入頂いた方の中から
カタログギフト(3,500円相当)を
抽選で100名様に
プレゼント

※1 **キャンペーン限定商品**です!
(夕鶴は、紫鷲より1ランク上の商品です)

キャンペーン対象商品

※1 **限定商品**

JA JA全農グループ
㈱エコープ製茶株式会社

組合員・利用者のみさまへ

エコープの 仕込みみそ

原材料の大豆・米は100%国産を使用しています。

国産愛用
大豆と米は100%国産

「完成品」タイプすぐに食べられるお味噌です。

平成27年11月2日から平成27年12月25日まで
食べ頃仕込み味噌を愛用者キャンペーン

1 食べ頃仕込み味噌 1.8kg×4ヶ入 通常価格 5,340円 特別価格 **4,400円**

2 食べ頃仕込み味噌 1.8kg×2ヶ入 通常価格 2,600円 特別価格 **2,360円**

3 食べ頃白仕込み味噌 1.8kg×4ヶ入 通常価格 5,340円 特別価格 **4,400円**

4 食べ頃白仕込み味噌 1.8kg×2ヶ入 通常価格 2,600円 特別価格 **2,360円**

期間限定品 10月～翌年3月

5 減塩みそ 500g×6ヶ入 (無添加) 新発売 **2,328円**

期間限定品 10月～翌年3月

6 無添加長熟みそ 1kg×6ヶ入 **4,320円**

7 長熟みそ 3kg **3,280円**

8 10kg **6,000円**

9 20kg **10,920円**

「自家熟成」タイプ
仕込みみそは、ひと夏を過ぎた9月中・下旬頃から食べ頃になります。

期間限定品 11月～翌年3月

10 食卓紀行 10kg **5,530円**

11 仕込みみそ 20kg **9,130円**

12 仕込みみそ 20kg **8,760円**

ご注文はJA・全農へ

TEL **027-220-2351**
FAX **027-220-2324**

—お問い合わせ先—
JA全農ぐんま
生活課

みどりの風 放映予定

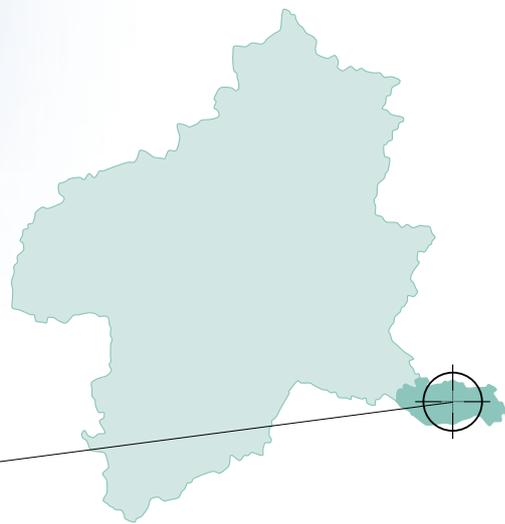
GTV 48ch 放映のお知らせ

山部 朱里アナ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
収穫感謝祭2015 / JAグループ群馬	10月26日(月)	PM 9:00～9:30
	※11月1日(日)	AM 8:00～8:30
まごころとおいしさを食卓に! / JA高崎ハム(株)	11月2日(月)	PM 9:00～9:30
	※11月8日(日)	AM 8:00～8:30

農業 チャレンジ

JA邑楽館林



明日の酪農を担い前進

JA邑楽館林管内 松本 共倫さん



松本 共倫
(まつもと・ともりの)さん

1980年生まれ、35歳。
JA邑楽館林青年部・酪農部に所属。

飼養頭数：搾乳牛 …… 約40頭
育成牛 …… 約10頭
栽培面積：牧草・デントコーン …… 7ha
米 …… 1.2ha
趣味：釣り・スノーボード

経験を積み確信した道

今回のチャレンジャーは、JA邑楽館林管内で酪農を営む松本さんです。酪農家の家庭で育ち、後を継ぐことは昔から自然と意識していたといいます。北海道の大学で酪農を学んだ後、実家に戻り就農しました。そんな松本さんですが、現在に至るまでに農業から離れていた時期があったそうです。「自分は、興味のあることは何でもやりたくなる性格なので、やってみようと思った様々な仕事に挑戦していました。フォークリフトの操縦や、接客業、ネイリストとして働いていたこともあります。あらゆる人間関係を築きながら働く中で、農業だけでは得られない貴重な経験をすることができました。」とその当時を振り返ります。約7年間の社会経験を経て、より酪農への思いが強くなったという松本さん。本格的に始めてから2年半。現在は、両親と共に乳質にこだわった生乳生産に取り組んでいます。

自給飼料へのこだわり

松本さんの農場では、牧草と飼料用とうもろこし(デントコーン)の生産も行っています。「毎朝の餌やり・掃除・搾乳が終わると、夕方の作業までの間、牧草の栽培等飼料作りを行って

います。飼料の価格が高騰している今、手間はかかりますがうちでは自給にこだわっています。自給飼料は経費を抑えられるだけでなく、栄養価が高いため、牛にも経営にもプラスになるんです。」と話してくれました。

また、松本さんの生産する生乳は、乳房炎の罹患状況を表す指標である「体細胞」の数値が基準値を超えることが極めて少なく、管内でも常にトップクラスの質を誇っています。牛の体調変化にいち早く気づき対処することで実現しているそうです。

今後への思い

今後の展望を伺うと、「経営面に関しては、今は全て父親が担っているのですが、今後は自分も経営者としての酪農を学んでいかなければいけないと思っています。一刻も早く一人で全て行えるようになり、両親を安心させたいですね。また、この管内で後継者がいる酪農家は全体の5分の1と少ないです。今後の酪農を取り巻く状況についても不安はありますが、環境が少しでも良くなることを願って頑張っていきたいと思います。」と話してくれました。「まだまだ新人の身。これからも日々勉強です。」と話す松本さんの、熱き挑戦は始まったばかりです。



3



2



4

1 「人を雇わず家族3人でやっているの、休みはほとんどありません。丸1日休むだけでも長く感じますね。」という松本さん。常に仕事を最優先に考え、趣味も仕事に影響のない範囲で楽しむようにしているそうです。

2 牧草のロール。機械により丸く固められた牧草にラップをし、乳酸発酵を促進させています。

3 飼料用とうもろこし(デントコーン)の圃場。実や葉・茎などすべてが栄養価の高い飼料となります。

4 牛舎内の様子。



がんばってまーす!

INTERVIEW

JA前橋市
畜産部 畜産振興課

三浦 和将さん

みうら・かずまさ (23歳)

趣味..... バレーボール
好きな食べ物..... 豚肉・アイス

●職場の皆さんからみた三浦さん

「打たれ強い性格でかつ、体つきもしっかりしているので頼りがいがあります。若手のホープとして期待しています！」

「まえばし産の豚肉を 多くの人に食べて欲しい」

— どうしてJAで働こうと思ったのですか？

地域の役にたてるような仕事をしたいと思ったからです。公務員として働くことも考えたのですが、より地域の方と密に関われるJAを選びました。

— 現在の仕事内容を教えてください。

養豚担当として、週に3・4回の出荷作業や、飼養管理を目的とした組合員さんの農場巡回を獣医と共にしています。また、まえばし産豚肉のブランド化に向けての取り組みにも力を入れています。

— どんな時に楽しさを感じますか？

豚は、成長の段階に応じて与える餌が変わるので、栄養管理が難しいです。また、目的ごとに餌の種類も豊富にあるので覚えるのが大変です。

— まえばし産豚肉の消費拡大のために取り組んでいることはありますか？

現在、前橋市内の焼肉店「焼肉めぐり」で定期的に「まえばし産豚肉フェア」を行っています。フェアでは、「上州麦豚」を使用した特別メニューを消費者に提供しています。これを機に多くの人にまえばし産豚肉のファンになって欲しいですね。

— 趣味はバレーボールだそうですね。

はい。中学生の頃から続けており、現在は地元のママさんバレーのコーチをしています。週に1度平日の夜に活動しており、大会にも出場しています。

— コーチをすることになったきっかけは何だったのですか？

監督が昔からお世話になっている方で、その方の力になれたらとの思いで始めました。監督の他にもメンバーには昔からの

知り合いの方が多く、いつも和気あいあいとした雰囲気です。

— 最後に、今後の意気込みをお聞かせください。

組合員さんの所得を向上させること、そしてどんな時も頼ってもらえる存在になることが目標です。また、地域農業活性化のため、ブランド力強化にも積極的に取り組んでいきます！

— 三浦さん、これからも頑張ってください。ありがとうございました。



▲バレーボール場の写真を見せていただきました。

畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は9月29日に8月の牛乳乳製品統計を公表した。8月生乳生産量は60万8,496tで前年に比べ1.4%増加した。北海道は32万5,360t(前年同月比1.7%増)で生産量の全国シェアは53.4%となった。

都府県の生産量は28万3,136tとなり、前年同月比で1%増加した。

■販売及び乳製品情勢

8月の用途別処理量は、牛乳等向けが32万2,777t(前年同月比1.9%増)、乳製品向けが28万1,149t(〃0.9%増)となった。

飲用牛乳等生産量は27万9,030ℓ(〃1.1%増)で前月から1.1ポイント増加し、内牛乳が23万8,883ℓ(〃1.7%増)、また乳飲料は12万2,009ℓ(〃0.4%減)で前月より2.2ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳生産量	全 国	625,011	648,952	624,650	628,725	608,496	
	群馬(委託実績)	18,539	19,033	17,853	17,612	17,190	
用途別処理量	飲用牛乳等向け	322,457	347,312	349,033	338,115	322,777	
	乳製品向け	297,955	296,945	270,983	285,841	281,149	
	その他向け	4,599	4,695	4,634	4,769	4,570	
前年対比	生乳生産量(全国)	99.7	99.8	100.9	101.8	101.4	
	〃(群馬)	98.5	98.9	99.4	100.0	101.4	
	〃(本会)	96.1	97.2	98.0	98.1	97.9	
	飲用牛乳等向け	102.7	101.5	101.1	100.3	101.9	
	乳製品向け	96.7	97.9	100.8	103.5	100.9	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
							3,135,834
							90,227
							28,633
							1,679,694
							1,432,873
							23,267
							100.7
							99.6
							97.5
							101.5
							100.0

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(10月予想)：牛肉は堅調。出荷頭数は9月より増えるとみられるものの、不足感は解消しない状況が続く見込み。

肉牛枝肉相場(予想)

・和牛去勢A5	2,600円中心	・和牛去勢A3	2,200円中心	・交雑去勢B3	1,700円中心
・和牛去勢A4	2,350円中心	・和牛去勢A2	1,880円中心	・交雑去勢B2	1,650円中心
		・交雑去勢B5	2,190円中心	・乳牛去勢B2	1,100円中心
		・交雑去勢B4	1,890円中心		

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計	
和牛去勢A4	26年-27年	1,899	1,914	1,893	1,862	1,959	2,006	2,129	2,166	2,163	2,297	2,288	2,257	2,069
	27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395							2,314
	前年格差	384	435	359	393	390	389							244
和牛去勢A3	26年-27年	1,669	1,664	1,658	1,662	1,726	1,797	1,988	2,019	1,933	2,059	2,079	2,055	1,859
	27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133							2,106
	前年格差	429	468	422	423	380	336							247
和牛去勢A2	26年-27年	1,516	1,492	1,486	1,455	1,532	1,663	1,757	1,863	1,648	1,819	2,000	1,828	1,672
	27年-28年	2,026	1,848	1,866	1,956	1,832	1,909							1,906
	前年格差	510	356	380	501	300	246							235

群馬県食肉卸売市場上場頭数

(単位：頭)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計	
26年-27年	1,291	1,098	1,104	1,262	1,068	1,216	1,232	1,465	1,385	1,005	1,091	1,012	14,229	
27年-28年	1,085	946	907	1,151	871	1,004							5,964	
前年格差	▲206	▲152	▲197	▲111	▲197	▲212							▲8,265	
全国と畜頭数	25年-26年	103,062	95,418	90,357	104,661	91,687	93,321	104,050	117,198	113,212	86,606	85,968	91,771	1,177,311
	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	92,201	1,155,720
	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388								451,836
	前年比	96.3	91.6	99.2	96.6	95.4								98.2

■素牛動向

- ①和牛子牛 (去勢) 720千円平均 (前月比102%) (雌) 631千円平均 (前月比102%)
- ②F1価格 (去勢) 250~300kg 1,352円/kg平均 (雌) 250~300kg 1,167円/kg平均
- ③全農・取引基準価格 (乳去) 260~300kg 762円/kg平均 (前月比112.9%)

養豚情勢

枝肉相場関係

群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

※平成25年4月より相対を含む。（単位：円税込）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
25年-26年(A)		450	499	485	498	507	499	466	477	521	458	467	496	485
26年-27年(B)		553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(C)		569	535	565	613	615	530							571
(B-A)		103	83	136	82	41	49	51	92	88	89	121	69	84
(C-B)		16	▲47	▲56	33	67	▲18							2

豚肉価格形成要因

群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
と畜頭数	26-27年	44,690	39,069	36,628	39,821	35,032	40,542	44,979	36,865	41,060	39,158	37,138	39,152	474,134
	27-28年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383							237,702
前年比(%)		93.4	95.7	107.3	102.6	102.8	104.5							50.1

肉豚生産出荷予測（全国） ※8月まで実績／9月以降の出荷予測は

9月10日付けで農水省畜産部食肉鶏卵課が発表

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	5月	6月	4~6月	7月	8月	9月	7~9月	10月	11月	12月	10月~12月	1月	2月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,231	1,288	3,905	1,323	1,201	1,356	3,879	1,462	1,404	1,563	4,429	1,451	1,372
前年同月比(%)		94	103	99	99	98	102	100	102	109	106	106	108	107

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、10月の出荷見込頭数は1,462千頭（前年同月比102%）となっている。その後は11月1,404千頭（〳109%）、12月1,563千頭（〳106%）と予想されている。豚肉相場は、弱含み。豚流行性下痢（PED）の発生が減っており出荷頭数の回復が見込まれるため。

需要面は相場高が続き、鈍った消費を盛り上げようと、小売店では鍋物向けに、薄切りのバラなどを売り込む見込み。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

平成27年10月260円（見込み） 108%（前年比）

（単位：円）

価格の推移

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)		223	204	199	190	192	231	240	242	248	192	209	219	216
27年-28年(B)		227	230	223	213	219	247							227
(B-A)		4	26	24	23	27	16	0	0	0	0	0	0	11
全国基金	26-27年	0	0	0	2,088	0	0	0	0	0	2,907	0	0	
補填	27-28年	0	0	0	0	0	0							

■価格動向：9月の平均単価は247円（前年同月+16円）と前年同月を上回り、平成26年10月～平成27年9月期平均は225円（前年同期比+1円）であった。

■出荷動向：産卵率が高くなり、卵重が増え、全体的に量は増える見込み。

■需要動向：鶏卵は強含み。秋本番を迎え、家庭や外食向けの鍋もの需要とともに、コンビニ向けのおでんなどの加工需要が動く見込み。観光シーズンとして行楽需要も見込まれる見通し。

卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入	26-27年	2,286	2,314	2,393	2,427	2,137	1,974	2,273	1,877	2,192	2,067	2,542	2,231	26,713
実績(t)	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979									8,623
前年比(%)		107.1	81.6	96.4	81.5									32.3
餌付羽数	26-27年	8,205	8,291	8,405	8,408	7,048	8,622	8,071	7,369	8,295	7,941	7,764	8,734	97,153
(千羽)	27-28年	7,872	8,422	8,640	8,375	7,263								40,572
前年比(%)		95.9	101.6	102.8	99.6	103.1								41.8

■価格の推移

- (1) 17年:204円 (3) 19年:169円 (5) 21年:175円 (7) 23年:188円 (9) 25年:207円
 (2) 18年:184円 (4) 20年:193円 (6) 22年:194円 (8) 24年:181円 (10) 26年:216円

■原料情勢

①とうもろこし（シカゴ定期）

9月11日の米国農務省需給見通しによると、米国とうもろこしの2014/15年産は、需要面において米国内工業・種子用途向けで前月発表から若干量上方修正され、13,745百万ブッシェル（前月発表13,705百万ブッシェル）となり、期末在庫率は12.60%（前月発表12.93%）に下方修正された。

2015/16年度は、単収が下方修正され167.5ブッシェル/エーカー（前月発表168.8ブッシェル/エーカー）となったことから、供給量は15,347百万ブッシェル（前月発表15,488百万ブッシェル）と下方修正された。需要面では、飼料向け需要が下方修正される一方、工業・種子向け需要が若干上方修正されたため、需要全体としては13,755百万ブッシェル（前月発表13,775百万ブッシェル）に下方修正された。期末在庫率は11.57%（前月発表12.44%）となった。

シカゴ定期は、6月下旬から高騰していた相場は、産地の好天による順調な生育により落ち着きを取り戻していたものの、9月11日の米国農務省需給見通しで単収と生産量が下方修正されたことから、発表後は相場が上昇した。直近の12月限は390セント/ブッシェル前後で推移している。

②大豆粕

9月11日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2014/15年産について、供給量は輸入量が3百万ブッシェル増加したため、4,094百万ブッシェルとなった。需要量は、堅調な大豆粕需要を背景とした搾油需要増に加え輸出需要も増加し、33百万ブッシェル増加し3,884百万ブッシェルとなった。単収については、前回発表から変化はなく47.8ブッシェル/エーカーとなった。結果として、期末在庫は30百万ブッシェル減の210百万ブッシェルと見通され、在庫率も5.41%と前月の6.23%から減少した。

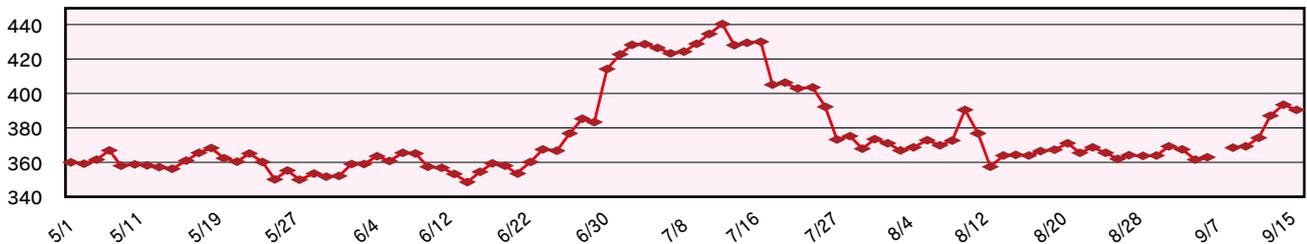
大豆粕のシカゴ定期は、米国の天候、および消費国の需要動向に影響されながら10月限は320ドル台前後で推移している。

■海上運賃

直近の米国ガルフ～日本間のパナマックス型運賃は、中国向けバルク貨物、北米新穀輸送の引き合いが弱いことや原油価格の下落などを背景に軟調な展開となっており、今後の中国の景気動向に注目が集まっている。

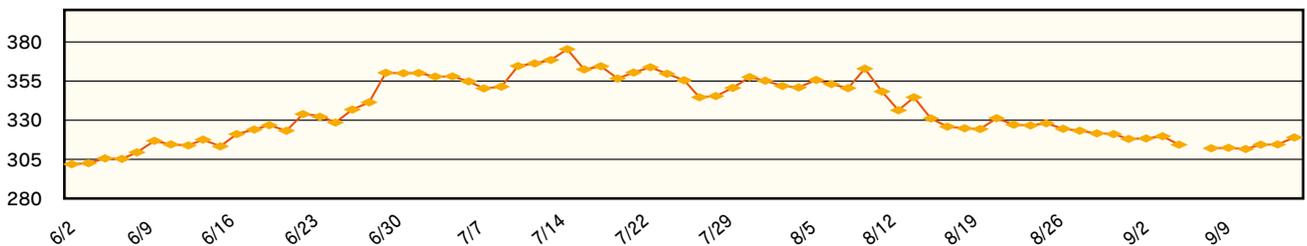
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



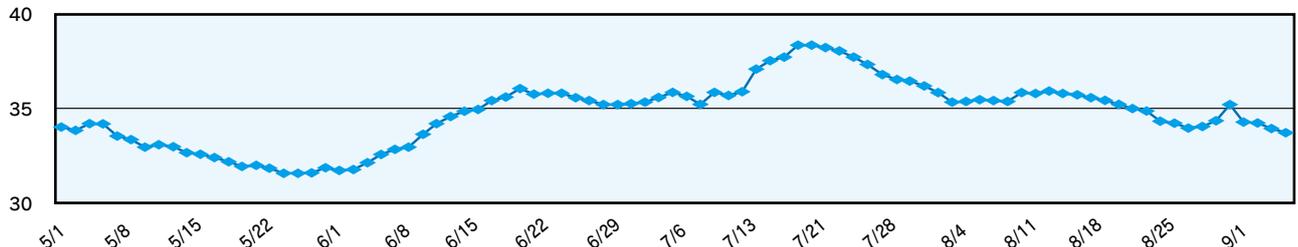
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

「大植木祭り」今年も開催!!

年に一度のビックイベント! ご来場お待ちしております!

日時 **10月31日(土)・11月1日(日)**
午前9:00~ ※各種イベント・講習会への
お問い合わせは花木流通センターまで

開催イベント一覧

- 松の手入れ講習会
- レンガの並べ方・敷き方講習会
- バラの仕立て方講習会
- 果樹苗木の植え方講習会
- コニファーの手入れ講習会
- じゃんけん大会
(勝った人には花苗プレゼント)
- 植木名前当てクイズ
- くじ引き大会
(お買い上げ2,000円ごとに1回)
- 豚汁無料配布
- だんばえ踊り
- 花の寄せ植え教室(先着20名)



11月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日	内容
10月31日(土) 11月1日(日)	大植木祭り
11月19日(木) 10:00~ 14:00~	花の寄せ植え講習会 (各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先: ふらわーらんど】
11月22日(日) 10:00~	花の寄せ植え講習会 (20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先: ふらわーらんど】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

KABOKU 花木流通センター

営業時間: 年中無休/9:00~18:00

(節電のため7月~2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

ちさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間: 毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立て

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



こんにやくを使った料理3種類

材 料

4人分 (1人分99cal)

さしみこんにやく…………… 1袋 (140g)
きゅうり…………… 1/2本
赤玉ねぎ…………… 1/2個
トマト…………… 1個
みそだれ…………… 1袋
(さしみこんにやくに付いているもの)
A (オリーブオイル…………… 大さじ2
レモン汁…………… 大さじ1
塩・コショウ…………… 各少々
鶏肉…………… 30g
塩・コショウ…………… 適量(鶏肉に振る)

作り方

- 1 さしみこんにやくは水洗いし、水けを切る。
- 2 きゅうり・赤玉ねぎ・トマトはそれぞれみじん切りにする。
- 3 ボウルに2の野菜とみそだれを入れ、Aを加えよく混ぜる。
- 4 鶏肉に塩・コショウを振り、電子レンジにかけて蒸し(1000Wで40秒程)、せん切りにする。
- 5 お皿に1のこんにやくを並べ、その上に3の野菜みそだれをかけて鶏肉を乗せる。

さしみこんにやくの トマトみそソースかけサラダ



稲庭うどん風こんにやくの トマトソース



材 料

2人分 (1人分199cal)

稲庭うどん風こんにやく… 2袋(1袋170g)
にんにく…………… 1片
ベーコン…………… 2枚
なす…………… 1個
ズッキーニ…………… 1/2本
トマト…………… 大2個
オリーブオイル…………… 大さじ2
トマトジュース…………… 100cc
バジル(せん切り)…………… 5枚
A (コンソメ…………… 1/2個
赤ワイン…………… 大さじ1
塩・コショウ…………… 小さじ1/3
パセリ(みじん切り)…………… 少々

作り方

- 1 こんにやくは水洗いして水けを切り、塩・コショウを軽くまぶしておく。
- 2 にんにくはみじん切りにし、ベーコンは食べやすい大きさに切る。なすは1cm程の厚さの半月切りにする。
- 3 ズッキーニは5mm程の厚さの銀杏切りにする。トマトは皮を湯むぎし、ザク切りにする。
- 4 鍋にオリーブオイルを熱し、にんにく・ベーコン・なす・ズッキーニを炒め、油がまわったらトマトを入れる。ここへAを加え、弱火でとろみがつくまで煮る。
- 5 器に1のこんにやくを盛り、味を調えた4のトマトソースをかけ、みじん切りにしたパセリを散らす。

材 料

2人分 (1人分58cal)

ねぎ(みじん切り)…………… 大さじ1.5
オクラ…………… 1本
赤唐辛子…………… 1本
冷やし中華こんにやく…………… 1袋 (170g)
ごま油…………… 小さじ1
醤油…………… 小さじ1
塩…………… 小さじ1/3強
鶏肉…………… 20g
塩・コショウ…………… 適量(鶏肉に振る)
マスタードスプラウト…………… 1パック

作り方

- 1 ねぎ・オクラはみじん切りにする。赤唐辛子は、種を取り除いてからみじん切りにする。
- 2 ボウルに冷やし中華こんにやくとみじん切りにした1の材料を入れ、ごま油・醤油・塩を加えて味を調える。
- 3 鶏肉に塩・コショウを振り、電子レンジにかけて蒸し(1000Wで30秒程)、せん切りにする。
- 4 グラスに2のこんにやくを入れ鶏肉を乗せ、上にスプラウトを飾る。

冷やし中華こんにやくの スプラウトサラダ

